

健康づくり推進計画の指標管理（いきいき健康づくり・総合計画・総合戦略による評価項目）【R1年度実績】

「健康づくり推進計画」に関する指標について、【指標】【令和元年度 確定】【目標値(R5年度またはR2年度)】【目標値に対する傾向】を以下のとおり報告します。
 なお【目標値に対する傾向】は、目標値に対して達成している項目を【◎目標達成】、平成24年度(総合計画・総合戦略は平成27年度)から令和元年度に改善傾向の項目を【○改善】、低下傾向の項目を【△低下】と評価しています。

1. いきいき健康づくり

(1)食生活分野の目標と指標

指標	計画策定時の値 (H24年度)	H30年度	R1年度 実績	目標値 (R5年度)	備考:目標値に対する H24値→R1値の傾向等 (◎目標達成○改善△低下)
1 幼児(肥満傾向の子どもの割合)※肥満度15%以上	5.1%	6.8%	6.0%	減少傾向	△ 継続して保育園、3歳児健診等で生活習慣病予防を含めた肥満予防対策強化を行う
2 小学校4年生(肥満傾向の子どもの割合)※肥満度20%以上	男性5.7% 女性7.2%	男性11.7% 女性11.2%	男性10.4% 女性7.7%	減少傾向	男性△女性△ 学校と連携して該当児童の心理面に配慮しながら指導を行うとともに、保護者や祖父母にむけた意識付けや啓発活動を行っていく。
3 中学校1年生(肥満傾向の子どもの割合)※肥満度20%以上	男性5.9% 女性11.8%	男性12.5% 女性7.6%	男性11.9% 女性6.9%	減少傾向	男性△女性○ 学校と連携して該当生徒の心理面に配慮しながら指導を行うとともに、保護者にむけた意識付けや啓発活動を行っていく。
4 40～64歳(BMI25以上の人の割合)	男性25.3% 女性17.9%	男性32.5% 女性18.6%	男性29.2% 女性18.3%	男性22%以下 女性15%以下	△ 健診での質問票から読み取れる食行動に着目し、時間栄養学を取り入れた講座や働き世代へのアプローチを強化。多世代に働きかけ、生活習慣の改善を図る。
5 低栄養傾向の高齢者(BMI20以下の割合)	21.7%	20.5%	19.5%	26%以下	◎
6 幼児	93.0%	93.6%	94.9%	100%	○
7 小学校	89.1%	87.0%	88.0%	100%	△学校と連携して児童や保護者への食育の充実を図る
8 中学校	88.3%	87.0%	88.0%	100%	△学校と連携して児童や保護者への食育の充実を図る
9 朝食を毎日食べる人の割合	57.1%	64.3%	—	85%以上	— ※健幸アンケート R1年度は未実施(隔年実施)
10 20代	77.4%	89.1%	—	85%以上	— ※健幸アンケート R1年度は未実施(隔年実施)
11 30代	85.1%	90.3%	—	90%以上	— ※健幸アンケート R1年度は未実施(隔年実施)
12 40～60代	63.7%	66.4%	—	80%以上	— ※健幸アンケート R1年度は未実施(隔年実施)
13 ほぼ毎食、主食・主菜・副菜をそろえて食べる人の割合	80.2%	80.5%	—	85%以上	— ※健幸アンケート R1年度は未実施(隔年実施)
14 ごはんを中心とした日本型食生活につとめている人の割合	81.9%	93.6%	95.9%	90%以上	◎
15 共食を心がけている保護者の割合(幼児)	26.2%	26.2%	35.5%	40%以上	○
16 学校給食における地元産農産物を使用する割合(重量割合)	22店舗	28店舗	28店舗	30店舗以上	○
17 健康づくり支援店の数	72.6%	72.4%	—	90%以上	— ※健幸アンケート R1年度は未実施(隔年実施)
18 食育に関心のある人の割合	124人	102人	121人	150人以上	△ 保健委員募集ポスターを作成し、各コミュニティでの掲示や、広報みつけに活動を紹介し、広く周知することで増加を図る。
19 喫煙者の割合	16.7%	11.0%	—	12%以下	— ※健幸アンケート R1年度は未実施(隔年実施)
20 定期的に歯科検診を受ける人の割合(20歳以上)	33.2%	40.5%	—	40%以上	— ※健幸アンケート R1年度は未実施(隔年実施)
21 12歳児の1人平均むし歯本数(永久歯)	0.67本	0.36本	0.40本	0.35本以下	○全体では改善傾向にある。

(2)運動・スポーツ分野の目標と指標

指標	計画策定時の値 (H24年度)	H30年度	R1年度 実績	目標値 (R5年度)	備考:目標値に対する H24値→R1値の傾向等 (◎目標達成○改善△低下)
22 健康運動教室継続者数	1,432人	1,378人	1,351人	2,000人以上	△ 健幸アンバサダーの活用や地域コミュニティや各種団体と連携を図り参加者の増加を図る
23 スポーツ施設の利用者数	165,814人	180,909人	174,068	168,500人以上	◎ 天候(猛暑、雨等)に左右されるものの、自主事業や教室等の内容を工夫することで利用者の確保に努める。

(3)生きがい分野の目標と指標

指標	計画策定時の値 (H24年度)	H30年度	R1年度 実績	目標値 (R5年度)	備考:目標値に対する H24値→R1値の傾向等 (◎目標達成○改善△低下)
24 悠々ライフ参加延べ人数	4,835人	6,907人	7,048人	6,200人以上	◎
25 市民活動・ボランティア連絡協議会加盟団体活動者の数	1,789人	1,682人	1,627人	2,100人以上	△ 高齢化等により、加入団体の構成員が減少傾向。未加入団体へ新規加入を促し、人数の増加を図る。
26 ストレスや不安を感じても、元気になれる人の割合 ※感じない人を含む	79.2%	80.7%	—	80%以上	— ※健幸アンケート R1年度は未実施(隔年実施)
27 自殺者(自殺率)の減少(10万人当たり)	26.6	25.1	12.7	22.9以下	◎

(4)健(検)診分野の目標と指標

指標	計画策定時の値 (H24年度)	H30年度	R1年度 実績	目標値 (R5年度)	備考:目標値に対する H24値→R1値の傾向等 (◎目標達成○改善△低下)
28 国保特定健診	50.6%	50.8%	52.1% (速報値)	60%以上	○ R2年12月頃確定予定
29 胃がん検診	18.9%	27.0%	28.6%	40%以上※1	○
30 大腸がん検診	28.9%	44.8%	48.2%	40%以上※1	◎
31 肺がん検診	42.4%	52.1%	51.7%	50%以上※1	◎
32 子宮がん検診	13.7%	27.1%	33.9%	50%以上※2	○
33 乳がん検診	14.9%	33.7%	40.3%	50%以上※1	○
34 国保 特定保健指導率	38.1%	46.5%	38.2% (速報値)	60%以上	○ R2年12月頃確定予定
35 国保 メタリックシンドロームの該当者・予備群者減少率(平成20年度と比較)	35.3%	38.4%	28.7% (速報値)	37%以上	△ R2年11月頃公表予定 特定検診の受診勧奨を推進し、該当者の早期発見と特定保健指導につなげ改善を図る
36 高血圧有病率(140/90mmHg以上の割合)	29.8%	28.3%	28.7%	減少	◎
37 血糖コントロール指標におけるコントロール不良者のうち、HbA1cがJDS値7.0%以上(NGSP値の場合7.4%以上)の割合 治療中、治療なしに分けて集計	治療中16.2% 治療無26.3%	治療中24.0% 治療無20.9%	治療中24.1% 治療無19.7%	減少	治療中△ 特定検診の受診勧奨による早期発見と食事等生活習慣改善に向けた訪問保健指導に努める。治療無◎

※1 がんの目標値は40歳以上70歳未満の受診率

※2 子宮がんの目標値は20歳以上70歳未満での受診率

2. 総合計画・総合戦略等の指標

指標	基準値 (H27年度)	H30年度	R1年度 実績	目標値 (R2年度)	備考: 目標値に対する H24値→R1値の傾向等 (◎目標達成○改善△低下)
38 ①かわまちづくりソフト事業参加のべ人数	1,600人	1,711人	1,678人	1,600人以上	◎(荒天のため実施途中で中止となった事業があったため人数が減少した)
39 ②見附テクノガーデンシティ新規雇用数(5ヵ年累計)	50人	55人	41人	毎年50人以上	△H29に用地が完売し、企業進出による雇用数が低調化。新規雇用数の維持に向け、企業と連携した求人情報の周知を行う。※5ヵ年の新規雇用数平均49人/年
40 ③企業を対象とした交流会や研修会等への延べ参加企業数	50社	81社	76社	50社以上	◎目標達成。H30年度よりも5社減ったものの、大幅に目標値を超えている。
41 ④パティオ農産物会員販売の売上	93,000千円	109,000千円	113,000千円	108,000千円以上	◎
42 ⑤交通事故件数 (H29.1.1~12.31)	92件	55件	53件	80件以下	◎
43 ⑥自主防災組織参加世帯数の割合	88.0%	93.0%	94.0%	100%	○(新たに1組織が結成)
44 ⑦1人1日あたりのごみ排出量	860g/日	863g/日	867g/日以下	835g/日以下	△多種多様な製品の増加によるリサイクル・分別意識の低下とならないよう、意識向上の啓発活動を継続する。
45 ⑧エネルギー起源Co2排出量	287千t	254千t	250千t	273千t以下	◎
46 ⑨自分の住んでいる地域が好きな子どもの割合	90.0%	96.0%	94.0%	90.0%	◎

	指標数(46指標)	R1評価状況
◎ 目標達成	14.5	39.2%
○ 改善傾向	10.5	28.4%
△ 低下傾向	12	32.4%
合計	37.0	100.0%
— 未評価	9.0	

令和5年度の目標年度に向けて、
約67.6%が順調に推進されています。

※「男女別(指標2、3、4)」、「治療中・無(指標37)」の2種類で指標管理する項目は、それぞれ0.5でカウントしています。